千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 診療情報シート【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

			患者基本情報 記入							医師名										
	患者氏名	4						ID				性別			発症					
	0 0 00											年齢		歳	入院					
			I	14 -		患名			- 61 /				病巣部	邻位						
□脳梗塞 □脳出血							ナ梗塞 口不 丙 口不明					······)								
□クモ膜下出血						~~~~~	明 口その他)	サイ	ズ						
手術			口なし口			(内容)														
,	持殊疾患	3	□血管狭窄			(内容))	□未破裂	動脈歯() []その他(
	主な障害						技マヒ 口ダ			機能障害	} [章害 口名		(
	合併症		□肺炎	□尿路		□症候性てん]DVT	□そ0											
	注意既往 び生活習		□高血圧 □腎不全				心筋梗塞 □) □喫煙	□ □£		質異常症 □その他		干硬変	□その	他肝机	幾能障害	()
現病歴治療内容										投薬体	习容									
			□地域連	携診療	聚計画管理	理				口点	滴	終了	見込み				[□不明		
										呼吸	ž	□気管	切開 []吸引	□酸素	投与(L	/分)
予後	の説明	内容								意識レ	ペル	□意請	遠障害	□JC	s-gcs	()
										リハ施			OT							
			口疥癬() [7	梅毒() □HBs扐	抗原()	□HCV	/抗体(栄養紹			」 □経 膿菌(部		3. N.E	うフ	□IVH			
	感染症		□MRSA				頭 口皮膚			,	1 × A1		口その							,
;	添付資料					□ECG				P必須)			□感染组							
	上肢		口 正常 左右:	差なし	□ l≇	ほ正常		手が一緒に		□ ∌	₣が乳!	頭に挙か	べる		わずかな	動き		□ 動	かない	
	手	指	口 左右:	差なし	☐ I#	ぼ正常	口 何とが げ伸	か指が1本 ばしきれる	づつ曲	☐ (d	本づつ ばしき∤	動くが由 いない	曲げ伸		指全体のげ伸ばし	まとまった のみ	き曲	□ 動	かない	
	股関節の曲げ		□正常左右	差なし	口ほぼコ	E常 口し [、]	っかり曲がる	□何。	とか曲か	べる □ /	わずた	いに曲だ	がる ロ	動かた	はい					
	膝の値	申ばし	□正常左右	差なし	ロほぼコ	E常 ロレ	っかり伸びる	□何。	とか伸ひ	る □1	わずか	いに伸て	ぶる □	動かな	よい					
障 害		のそり	□正常左右						とかそる			いにそる]動か	-					
評		位					がとれるが傾						し傾いてし			がとれた				
価		障害			口中等度				側空間の				:側をみる	5 ∐ı	上中まで	はみる	□健ſ	則のみ		
		調 行		軽度 あり	□中等度 □疑い	□重度	記憶障害		精神障害		コなし	口あり)	44:0	引断能	+ -	1 = 1.1	ロなし)
		表出		□軽度降						<u>ハ</u> 称できな!	l.v			1/1/	CTIPINE	/3	7 (10)	ا مور		_
	失語	理解		□軽度降			て」の指示が			挙げて」		示が入	らない							
	構音	障害				っかり聞き取		□なんと					取れない							
	嚥下	障害	□なし	□あり	□嚥┐	下障害食	ロゼリー	などのみ	試行	口非	経口									_
						退院時怕	青報(退	院)	記入者	š			1	記入	3			
													1 ta 1		i+:)					
変化·経過 (転院時情報)				1						最終処	҈Ѣ		(Jan 1)			-				
退院征			の経過観察 -		要口要	内容							(次回診	祭日)	月頃	į				
	ア	レルギー	-	口なし	し 口あり															
その他	也特記事	項、禁意	忌·注意事項																	

*送付先:退院時に、回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

*保 管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 看護シート【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

看護基本情報(記入)記入者名																
患者	名(仁シャル可)										ID					
	身体	身長		m	体	Ē	Kg									
1	(事動作	口自立	□一部介	助	□全介	·助 :	摂取量(割)							
	移動	口自立			□杖	口歩行器				□車椅子乗	亩 / 哇問	1	分/	B) 🗆		
動	移動動作	口自立			-			1911		口平何〕木	+ (14)11	J.	73 /	н/ Ш	• 71	
作																
	移乗動作	口自立														
問題行動	思疎通	□可能		□不	可	ナースコー			口不		3813	ニケーション			□ ジェスチャー □ ス の/b /	`
	睡眠	口良眠	口断眠	口不問	民	眠剤使	用口	コなし	. 口時	折 口毎晩	,		712	□ 筆談	□ その他()
	精神症状	口普通	口見当識陸	害	ロうつ	□感情失為	▼ □夜	間せん	ん妄	□その他()			
	問題行動	□なし	□大声 □]不穏	□暴	力 口不潔	□徘徊		転倒	伝落 □昼夜:	逆転 [こその他	<u>þ</u> ()	
刬	抑制	□なし	□4点柵	ロミトン	/ □3	安全ベルト	ロセンサ	_	□四肢	を抑制 口体草	全抑制	□そ	の他()	
	排泄	□留置	カテーテル	口間:	欠導尿	ロオムツ	□自	排尿								
	褥そう	口なし	口あり(部位)								
	その他															
						退院	時情報	(退院)記入	者			記入日	
	タルサイン	体温	~	度	脈拍	~		不	整脈	口なし 口あり		血	収縮		~	
	褥そう	□なし	口あり 処	置方法	. :	口変更な	し 口変	更あり	J			圧	拡張	期	~	
	(内容)											□Sp(D ₂ ;			
	摂取方法	□経□	□鼻腔													
食虫	食形態	主食			副菜	□刻み □ミ	キサー	水分	11代	□なし □は	59					
事栄	動作	口自立	口一部介助)() □全介助									h		
養	摂取量	□全量	□3/4~	1/2	□1/2~1/4 □1/4以下 □その他())				
	治療食	口なし	口あり(DM食	E	kca	al 口塩分	g □7	フーファリ	ル食	口嚥下訓練食	(開始) [口脂質制限	g その他	
	方法	日中;			夜間;							最終3	を換日	サイズ	種 類	
	尿意	口あり	□不明確		なし				口留信	置カテーテル		/	•	F	r	
排	失禁	□なし □あり						伝 □鼻腔・胃ろう				/	,	F	r	
泄	便意				コなし			事□気管切開			/			1		
	排便コントロール					項□		□ ₹ 0	D他()) /					
	動作	口白立	□一部介助	ь п	全介助				_	D他()					
入浴			力) シャワー浴				☆ □機	械浴					ル上限	下限	I	
7 17 11	72711							1,747 111		// _/// }点			,_	112	44.27 de «T	
		患者の				0点			1	点			2点		特記事項	
	床上安静				□でき	5	口あり									
	どちらかの手	 を胸元ま	で持ち上げら	れる	□でき	გ	口できな	١١٦								
	寝返り				□でき	 る	口何かり	□何かにつかまればできる □できない			ロでき	ない				
	 起き上がり				ロでき	 న	ロできな									
日常	座位保持				□でき		 □支えがあればできる			ロでき	t:1.1					
生	移乗				ロでき		口見守り一部介助					口できない				
活													g.v.			
能	移乗方法					を要しない			○1夕里	が(搬送含む)						
評価	口腔清潔				口でき		ロできな						n.			
Щ	食事摂取				口介助			口できない			口全介					
	衣服の着脱	着脱 				無し 	口一部分	介助				□全介助				
	他者への意思	への意思の伝達					口できる	時と	できなり	ハ時がある		口できない				
	診療・療養上	の指示が	が通じる		口はい		□いいえ	ž.								
	危険行動	 動					□あり									
										点						
合計得点 点 その後の経過(サマリー代用可)																
	院日情報	_	乗車時間			/日 損	最終排便		1	/					1	
バイ	タルサイン	体温		度	脈拍		不整	脈	口無	□有	血圧		/	/	□SpO2;	

^{*}送付先:<mark>退院時に</mark>、回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

^{*}保 管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート リハシート【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

禁忌(リハ開始日 活動状態(家屋内和									
禁忌(活動状態(豕屋内ホ	クチ4 #4.1 ト ロロ・ルニ 14	ζ= \							
		多動・散歩・買い物・旅	行)							
+C	(血圧、心拍、SpO	2制限など) (記述)								
ノハ担	三否など	(記述)								
失語		□なし	□あり()					
	障害(有・無)	ロなし	□あり							
端座位	<u>立</u>	口安定		上肢支持にて可□不可□不可□のののは						
<u>立位</u> 歩行		口安定 口自立		上肢支持にて可 □部分介助はなし □杖 □平行棒) 装具:	□全介助□不可□なし□あり()				
巴事項	5									
			退院時情報(退院) 記入者	記入日					
IJ	リハ開始日	PT開始日	OT開始日	ST開始日						
	ビス処方単位数/週		OT ST							
	骨・関節疾患による									
1	その他の . 機能的・能力的予		□:0 □:1 □:2 □:3 □	:4 □:5 □:6	FIM	点				
	. 認知症		□なし □あり □不明	_::-	セルフケア					
	. 意欲		口なし 口あり 口不明		食事・スプーン					
	. 訓練中のバイタル	⁄変動	□なし □あり()	整容					
	. 禁忌 . 日常的なコミュニ	ケーション手段	(記述)	入浴(洗い動作) 更衣(上半身)						
	. 1 市的なコミュー: . 握力	ノーンコンナ权		右 kg /左 kg						
	· 編み	***************************************	□なし □あり(口なし 口あり()						
9.	. Br.stage(手/上肢	/下肢)	上肢: 手指:	下肢:	小計					
10	O. 感覚障害(上肢)	/下肢)		□中等度 □軽度 □不明 □中等度 □軽度 □不明	排泄コントロール 排尿					
	1. ROM制限		□なし □あり() 口不明	排便					
	2. 半側空間無視障	害	口なし 口あり 口不明		小計					
	3. 見当識障害 4. 問題行動		ロなし 口あり 口不明 (記述)		移乗 へット・イス・車イス					
	4. 问题11		□なし □あり □不明							
	6. 構音障害(有•無	 ₹)	口なし 口あり 口不明		浴漕・シャワー					
	7. 嚥下障害(有•無	ŧ)	□なし □あり □不明		小計					
		kのみテスト(有・無)	□なし □あり : □VF □	VE 口水飲みテスト	移動					
1.0	嚥下訓練開始日 8. リハ経過(動作網		(記述)		歩行・車イス 階段					
	O. ソハ社週(新)Fボ ベッド上動作	*白天心の有無/	□未実施 □実施 : 開始		小計					
	 座位		□未実施 □実施 : 開始		コミュニケーション					
	立ち上がり・立位	ኒ	□未実施 □実施 : 開始		理解(聴覚・視覚)					
	移乗		□未実施 □実施 : 開始		表出(音声・非音声)					
	歩行 応用歩行(階段		□未実施 □実施 : 開始 □未実施 □実施 : 開始		小計 社会認識					
19	9. 基本動作能力	「圧がなこ)		社会認識 社会的交流						
	ベッド上動作		□全介助 □部分介助 □]自立	問題解決					
	座位]自立	記憶					
	立位]自立	小計					
	歩行 立ち上がり回数		□全介助 □部分介助 □ 回(手すり]自立 あり なし)						
				3,7	FIM合計					
	O. 下肢装具使用(i		口なし 口あり:(記述)							

*送付先:<mark>退院時に</mark>、回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

*保 管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート MSWシート【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

				医療社会事	業基本情報	(記	入)記入者			
患者	名(イニシャル可)								ID		
	居住地	(都道	行県)	(市)		自宅 🗆	 施設()		
F	司居家族	口単身	▶ □配偶者 [コ子 口子の	家族 □その)他()				
+-	ーパーソン	氏名	(イニシャル)		約	売き柄		連絡先			
俘	呆険種別	□国伢	□健保 □社係	₹ □共済 □	自賠責·第三者	行為 口克	5災 口生活	保護		担当	
本	人の希望	□職場	楊復帰 □在宅復帰	□在宅療養()	□病院() [口施設	□未定
()の希望	□職場	湯復帰 □在宅復帰	□在宅療養()	□病院() [□施設	□未定
	リスク	口経済	□家屋 □	家族 口介語	隻						
Ħ	申請支援	口介護	樣保険 □身障手帳	□傷病手当郐	৳ □国保加入	、 口生活	保護 □そ <i>の</i>)他()	
部屋	希望 □:	大部屋	□個室 □どちら	5でも可							
			退院田	寺情報(退院)記入者			記入日		※書ける範囲で可
介護	保険入院前	口なし	□未確認 □申請	中 口支援1	□支援2 □]介護1 []介護2 口:	介護3 □イ	↑護4 □イ		
	ービス利用		····································)
	転院時	口不要)			
ケア	゚ マネーシ゛ャー	口なし	口あり 氏名		事美	業所名			連絡先		
身	身障手帳	□なし	□申請中(□新規	□等級変更)	口有(口入院	前に取得	口今回取得)				
種	重別等級	肢体	級 音声言語	岳 級 視覚	愈 級	内部	級	精神	級		
発症	E前のADL	口自立	□見守り □一	部介助 口全分							
	本人の方「	句性の	変化 口変わらず	□職場復帰 □7	生宅復帰 口在	宅療養() 口病院()	□施設	□未定
	希望阻	l害因子	□経済力 □	介護力不足・介護	護協力不足等	□介護者不				□疾病・	病態
	家族の方向	句性の		□職場復帰 □7)□病院(□施設	
族的背景+心理面											
	入院前	口会社	上員 □公務員 □]自営(内容)			年金(口国保	□厚生 □	共済 口障害	手)	□無職()
±1	退院時	収入:	□なし □あり(□傷)	病手当金 □年金	È ()	□生活保護	隻 □その他()))
社会的背景+経済面											
	住宅環境	境	□戸建て(□所有 [住宅(口所有 [)階 EV停	止(口あり [コなし)□そ	の他()
			□屋外階段(内階段(手すり; I						·
その他	産宝移行	期に	□段差(□浴室 □ ト	書記載)	□トル □浴漕	□住宅		口福祉用具			
	必要なサー		□通所系サービス	□訪問入	谷 □-	その他()		

^{*}送付先:<mark>退院時に、</mark>回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

^{*}保 管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。